

ちばボランティア塾 (第5期) スタートしました

7月19日(土)、連続講座「ちばボランティア塾(第5期)」の第1回目が行われました。昨年度と同じく会場はチバラボをお借りしましたが、カリキュラムは一新。大石講師による「自己分析ワーク」は、「こんな活動なら自分も参加できるかも」を見つけることができる内容で、「人と出会えることを楽しんで!」「なぜこの活動が必要とされているのかを考えてみる」等、ボランティアに一步踏み出すヒントが満載でした。原田センター長による、「ボランティアの基礎」と題した講義も行われました。

参加者からは、「大好きな千葉市で、自分らしいボランティアができれば。」「興味があったけれどなかなか一歩が踏み出せなかった。今日参加



してきっかけをもらえた。」などの感想をいただきました。少人数のこじんまりとした塾ですが、参加者や講師とざっばらんに話すことができ、第2回以降は、様々な分野で活動している団体の生の声を聴くことのできる回が続きます。単回申込みも受け付けていますので、ぜひご参加ください!

【ちばボランティア塾(第5期) 単回申込受付講座】

【各回共通】

- 会場：チバラボ
千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館7階
- 参加費：無料
- 定員：各回40名(お申込み先着順)

【第4回】

- 日時：9月20日(土) 10:00 ~ 12:00
- 内容：活動紹介「手話サークルトミーズ」
講座「障害者へのボランティア」高山功一氏
(千葉市身体障害者連合会)

【第5回】

- 日時：10月18日(土) 10:00 ~ 12:00
- 内容：活動紹介「(特非)ビオスの会」
「(特非)日本ファイバーリサイクル連帯協議会(JFSA)」



※第2回、第3回は終了致しました。

第1回ちばさぼ交流サロン「防災について考えよう!」報告

6月22日(日)に、NPO法人千葉県防災士会の方をお招きし、「防災について考えよう!」をテーマにした交流会を開催しました。前半は、防災ゲーム(クロスロード)の体験から。カードに書かれた災害時の事例に対して、YES・NOで答えていくゲームです。このゲームには正



解がありませんが、皆がどうしたいのかがわかり、「災害の問題を他人ごとではなく自分ごととしてどう解決すれば良いのか?」といった視点での、活発な意見交換も行われました。後半は、防災トイレの展示説明が行われました。まずは利用の仕方の説明をお聞きして、準備の重要性を考えました。備蓄品の話も聞くことができ、次回は心の準備、行動の順番の話が聴きたいという、参加者からのリクエストもありました。

昨年、同様の企画を開催した時と比べると、倍近い方にご参加いただき、町内自治会の方から、防災への取組についての相談も寄せられました。「専門家の話を直に聞くことができ、過去に経験した防災講座より身近に考えることができた。」といううれしい感想もあり、来年度の企画に活かしたいと思えます。

第3回運営協議会「つながり」をテーマに開催します

センターをもっと使いやすく、役立つ施設にするために利用者のご意見を伺う運営協議会。今年度は、年6回すべて参加いただく「常任委員」と、可能な回だけ参加いただく「協力委員」とで構成しています。次回は「つながり」をテーマとし、団体どうしの情報交換やコラボをもっと楽しくできないかを考えます。当日申し込みも歓迎です。

- 9月13日(土) 18:30 ~ 20:00
- 千葉市民活動支援センター会議室
- 定員：15名程度
- 対象：どなたでも
- テーマ：団体のつながり